



「しばた」  
を知って楽しみ、  
「新しいしばた」  
の町をつくる新聞

令和3年8月25日号

発行所 / (有)アミックス  
〒957-0018 新発田市緑町2-6-45 7号棟  
tel 0254-20-7841 fax 0254-20-7851 http://sop-web.com

原料はすべて  
自然由来です

高橋農園の  
手作りジャム

600円税別  
●ルレクチェ ●りんご ●桃

高橋農園  
(新発田市横山1314)  
TEL 0254-29-2287  
http://takahashinouen.com/

しばた健康ファーム 検索

# 月岡温泉ワクチン接種、 安全な観光地づくりを

月岡温泉の温泉旅館組合では、7月11日(日)と8月8日(日)の2回、ホテル泉慶で約千人を対象に新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施した。

観光地での職域接種は県内では初めて。村上館湯伝社長で旅館組合長の齋藤泰弘理事長は「日々の感染防止策はすでに各旅館でこれでもかというほど徹底してやっています。ノロウイルスなどの過去の感染症対策でつちかっていた経験も生きています。迎える側のワクチン接種、お客様の安全性を高めて、さらに安心して月岡を訪れてもらえるようにしたい」と語った。

東栄館、曙、ひさぎ、荘、清風苑、摩周、広瀬館、いま井など旅館組合員総出で準備や受付・誘導に当たった泉慶の若女将・穴澤恵子さんも「みんなの着物はさながらハンズロックで誘導に精を出した。さすがに接客業だけあって、接種者への接遇・誘導はスムーズで滞りはなかった。これは、接種者名簿を旅館名・事業者名・個人名で15分ごとに分けて綿密に作成したからである。会場到着時刻を指定したり、旅館組合関係者は駐車場の混雑を避けるために徒歩で会場入りとしたことも大きい。

到着が遅れる接種予定者はほとんどいなかったが、名簿片手に電話で確認、ワクチンの廃棄をなすすべも徹底した。

また、医師・看護師確保には組合員の人脈を活用したが、足りない分は新発田市のちからも借りた。検温・誘導などは市の産業戦略課を先頭に、観光課・商工課・農水課の課長や職員も手伝いに駆け付けた。月岡温泉旅館や芸能関係だけでは接種人数が約600人と目安となる千人に足りなかったため、豊浦商工会にも声を掛けた。結果、商店会や出入りの業者さんたちも接種を受けることができたので、月岡温泉街全体がワクチン接種対象となり、より安全性が増したといえる。もちろん、豊浦商工会の事務担当も、接種当日はもちろん、準備し汗をかいた。

会場を提供した泉慶・華風の飯田武志社長は「不特定多数のお客様に接する旅館関係者が安全はもちろん、安心感を得られたことが大きい」と言い、曙の樋口大介さんは「お客様を私たちが笑顔で迎えることで閉塞した気分を少しでも晴らしていただければと前を向いた。

2回目の接種を終えた齋藤理事長は「市役所の皆さんをはじめ、本当にたくさんの方の協力で接種を完了できました。私たちがだけでもとても無理だったと思います。本当に感謝しています。ありがとうございましたと深く頭を下げた。

**新型コロナウイルス拡大、ワクチン接種のさらなる加速化を**  
新潟県では8月19日(木)現在、1,300人の新規感染者を確認した。これは過去最高の数字である。

入院者数は3,355人、宿泊療養者数は6,611人である。また、重症者は6人とほとんど増えていない。このため、県などでは医療崩壊には至っていないとしている。

市町村別では新潟市が2,300人、長岡市5,188人、三条市3,106人、新発田市3,111人と続く。

新潟県内ではまたクラスター(集団感染)

ワクチンの職域接種(8月8日・ホテル泉慶)



が追えている状況だ。しかし以前は福祉施設やカラオケ・接待を伴う飲食関連で多く発生したのに対し、最近では会社や会社の寮、新潟市芸術文化会館の合唱団関連、屋外集団飲食、児童クラブ関連、町内会関連など、これまで見られなかった業種・関連でも感染が広まっている。

これはインド由来の変異種、感染力が強いデルタ株が従来のアルファ株に取って替わっているからと、県感染症対策・薬務課では推測している。デルタ株は県内では8月4日(水)と10日(火)の1週間で91%のほとと21日(水)に発表。今月末までにはほぼすべてがデルタ株に置き換わりつつある。

感染者の年代をみると12日(木)で50歳代以下が全感染者の約90%となっている。県内の65歳以上の2回目のワクチン接種者の割合は約85%、64歳以下12歳への2回目接種者は約16%であることから、若年者へのワクチン接種が進んでいないことが50歳以下世代での感染拡大を招いているとみられている。つまり、ワクチン接種でデルタ株蔓延との競争になっているのだ。今後は、さらなる

ワクチン接種の加速化が求められる。新発田市では11月末までの接種希望者への接種完了を目指しているが、ワクチンが十分確保されているのであれば、今後は歯科医師などにも接種の応援を依頼する必要があるのではないだろうか。

**感染症対策の切り札となるか、抗体カクテル療法承認・実施へ**  
ワクチン接種の加速化とともに期待されているのが「抗体カクテル療法」だ。厚労省が7月19日(月)に特例承認した。国が一括して買い上げて配分するという。新型コロナウイルスの軽・中等症患者向けの治療薬で、「カシリビマブ」「イムデヒマブ」の2種類の抗体がウイルス表面に付着、ウイルスの増殖を抑え、入院・死リスクを70%ほど低減するとされている。医療者の期待度は高い。

だが点滴薬であることから自宅療養者への投与に問題を残す。また、生産量や輸送方法も決定しておらず、新潟県にいつ、どのくらい配分されるかは未知数だ。

抗体カクテル療法に使用する治療薬の速やかで適切な配分を花角英世知事はすでに国に要望した。また、人流を抑える法的手段として欧米のような都市封鎖を厳しく、厳しい規制の議論も必要とした。8月3日の定例記者会見で、個人の自由を著しく制限するところから「多くの人が受け入れるかどうか議論しなければならぬ」とも付け加えた。菅首相は「日本にはなまじい」と強制力のある都市封鎖に慎重だ。

新潟県内ではまたクラスター(集団感染)

その中でも国内でワクチンが製造できていないことが大問題である。現在、塩野義など4社が開発したが、治験が困難で早くても来年、しかも開発には膨大な費用がかかる、ビジネス的には成り立たないという。従って国策として開発するしかない。そのためには国民の理解が不可欠だ。この際、根本的に議論すべきである。

## コラム

### 特別委託料

タリアに蝶々

おかしな天気が続いている。7月はひどく暑く、8月は雨が続く。田んぼの稲は大丈夫だろうか▼市もおかしな提案をした。4月、私立保育園園長会議に「特別委託料半減」を提案したのだ。特別委託料とは主に公立・私立の保育士さんの賃金格差の是正、つまりほとんどが人件費に使われている▼減額が実施されると、その分保育士さんが雇えなくなるので、募集定員を減らすしかない。待機児童がたくさん出る。そこで私立保育園全21園は反対を決議。これを受けて市では5月、いったん「白紙撤回」を園側に伝えた▼ところが7月、副市長は当初の予定通り進めたい旨を園側に通告。8月の話し合いで園側の「特別委託料は減るのか減らないのかの問いに、担当課は「言えない」と答えた▼このままでは減額されると心配した園側は、市に対し「特別委託料を削減しないしてほしい」と要望、議会に対しても陳情書を出した▼特別委託料があるから、新発田市は保育が必要な子どもたちを皆受け入れられている。半減されればその分、保育士さんを減らさざるを得ず、子どもを受入れられなくなる▼減額されると「子育てするなら新発田」を掲げる当市の子育て環境が壊れてしまう。子どもたちや保護者の皆さん、一生懸命に働く保育士さんのためにも、特別委託料は維持すべきなのだ。おかしな天気はともかく、政策はすぐ変えることができる。

その中でも国内でワクチンが製造できていないことが大問題である。現在、塩野義など4社が開発したが、治験が困難で早くても来年、しかも開発には膨大な費用がかかる、ビジネス的には成り立たないという。従って国策として開発するしかない。そのためには国民の理解が不可欠だ。この際、根本的に議論すべきである。



# 歴史の縁がつなぐ地域交流、 観光の起爆剤につなげたい

新発田や北浦原の歴史を題材にした活動が地道に続いている。

「大倉八郎の会が、新発田市に大倉八郎の東京・向島別荘蔵書閣の移築に大きな役割を果たしたことは本紙で既報の通りである。東公園地内で本体移築工事は来春4月の竣工を目指して順調に進められている。ただし、議会が活用方法の再検討を求める請願などを可決したこともあってか、一般公開の可否や方法について市側からは示されていない。何らかの方法で公開にできれば、観光振興や郷土愛の醸成に結び付けてもらいたいものだ。

**新発田の祖・佐々木盛綱を縁に、  
新奈川県海老名市との交流が深まる**

これとは別に、神奈川県海老名市人口約14万人、JR・相模鉄道・小田急が交わり、

圏央道海老名ICを持つ交通の要衝と新発田市の間では、佐々木三郎盛綱との縁で「防災協定（仮称）」を結ぶ話が進んでいる。

この話は、新発田市出身の海老名市議会議員・故大坂城二氏が現海老名市長・内野優氏に働きかけ、海老名市長から新発田市にもたらされ、海老名市市制施行50周年を記念し、早ければ今年の11月に調印に至る予定だという。

現在の海老名市は平安時代末期から鎌倉時代初期に相模国渋谷荘を統治した渋谷重国の所領で、渋谷重国は海老名市の隣、綾瀬市の早川城主で、平治元（1159）年の平治の乱に敗れて奥州に落ち延びていく途中の佐々木一族を引き止め（保護）した。

その中にいたのが、後に加地荘の地頭となり、新発田氏の祖となる佐々木三郎盛綱



**渋谷金丸は源頼朝の父・義朝の家来、  
下石川に土着したとの伝説あり**

盛綱と新発田のつながりはまたある。

東宮内には盛綱を祀る「藤戸神社」があり、地元の人たちが長く大切に守っている。これは建仁元（1210）年、桓武平氏の血を引く城長茂が京都で挙兵したのに伴って、甥の城資盛と叔母の板額御前が今の胎内・鳥坂城を拠点に反乱を起こしたのを、今の群馬県・上野国磯部に隠居していた盛綱が鎮圧し、その子である信実や孫たちが築いた加地城二の丸にあったものを移築したものと伝えられている。

や宇治川の先陣争いで名高い佐々木四郎高綱である。盛綱は幼少の頃から源頼朝の側近であり、頼朝が源氏の一族とともに平氏打倒に奮兵した治承4（1184）年以降も頼朝に従って戦う。寿永3（1184）年には備前国児島（現岡山県倉敷市）の『藤戸合戦』で平氏率いる平家軍を破り、以降、一の谷・屋島・壇ノ浦と源氏が平家を滅亡に導くきっかけとなった。



新発田氏はこの加地氏の分家であり、五十公野氏は新発田氏の分家である。従って盛綱は新発田の祖といえることになる。

①の説は綾瀬市史で採用している。

②は東京都渋谷区の金平八幡宮の縁に見られる説で、毎年松本幸四郎によって『渋谷金丸伝説』というカブキ唄りが催されている。また、歌舞伎の『堀川夜討』は義経館襲撃の模様を描いたものである。鎌倉市小町にある土佐坊昌俊の碑文もこの説を採用している。

③は新発田市虎丸の郷土史家・故渋谷善雄氏らの説であり、虎丸などの渋谷姓は金丸の子孫であり、下石川の舞白という

一つは源頼朝の叔父に当たる護念上人が菅谷を開いていることも一つは渋谷金丸伝説である。金丸は先述の渋谷重国の父・重家の子で、『平治物語』では源義朝（護念上人の兄、頼朝の父）が平治の乱で敗れて落ち延びる際に付き添っていたとある。また、『平治物語絵巻』では源義朝に従う金丸が描かれている。

蟻塚税務会計事務所 新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設(株) 新発田市長崎 284-1 TEL.0254-23-6851
飯豊電設工業(株) 新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	新発田ニュープラザホテル 新発田市諏訪町 1-9-29 TEL.0254-26-3131
(株)伊藤組 新発田市島湯 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設(株) 新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711
(株)イノウエ 新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	しばたパッカーズ(株) 新発田市奥山神保 427 TEL.0254-22-2334
(株)岩村組 新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	島津印刷(株) 新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101
SODデザイン 高橋智志 新発田市緑町 2-17-26 TEL.0254-24-5121	(株)新和組 新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011
小野寺税務会計事務所 新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	大進電業(株) 新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000
(株)下越道路 新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	(株)大通 新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191
(有)クサカベモーターズ 新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道(株) 新発田市島湯 4197-3 TEL.0254-26-5030
(株)こじまホールディングス 新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産(有) 新発田市米倉宇島崎 4666-1 TEL.0254-26-5136
小林税務会計事務所 新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設(株) 新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700
小柳産業(株) 新発田市八幡新田 418 TEL.0254-22-7010	(株)安田組 新発田市豊町 4-3-39 TEL.0254-24-1761

介護老人福祉施設 陽だまり苑 新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3900	(株)オオヌマ 新発田市五十公野 3969 TEL.0254-22-2223
複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑 新発田市諏訪町110-38 TEL.0254-24-1111	(有)アミックス 新発田市緑町 2-6-45-7号棟 TEL.0254-20-7841

「旬」を  
かして  
割烹 志まや  
新発田市御幸町1丁目1-1  
☎(0254)22-2102(代)

四季折々の美味  
割烹旅館 多奈可や  
新発田市稲荷岡 2066  
☎0254-41-2013

堀部安兵衛ファン待望の出版 / A4・オールカラー・84頁  
**武庸会百周年記念誌**  
新発田人なら一家に一冊

- ◆堀部安兵衛略伝
- ◆堀部安兵衛の家紋
- ◆中山家と長徳寺
- ◆義士堂の天井画
- ◆元禄赤穂事件
- ◆安兵衛文庫
- ◆堀部安兵衛武庸家系図
- ◆武庸会百年の歩み
- ◆義士堂の木像とその由来
- ◆芸能にみる安兵衛と忠臣蔵
- ◆安兵衛観光マップ
- ◆堀部安兵衛資料など

頒布所：新発田市観光協会 新発田市諏訪町 1-2-11  
TEL.0254(26)6789  
頒布価 1000円







# パルcomfy陽だまり苑 デイサービスセンターの新メニュー

## 理学療法士による ご自宅の暮らし方実践りハピリ



理学療法士  
吉田亜由子  
(臨床経験 20年)

ご自宅の暮らしをもっと自由に、安全にご自宅の暮らし方をそのまま再現して、理学療法士がご自宅の暮らし方をお教えます

### 入浴・着脱訓練



自宅の入浴は不安!

実際のユニットバスで、衣服の脱ぎ着、全身の洗い方や安全なお風呂の入り方を訓練します



### 歩行訓練



段差  
転倒の原因は段差です  
腹筋や大腿四頭筋をしっかり鍛えます



歩く

自由に歩くために  
体幹や筋肉を鍛えます

### 調理訓練



やっぱり我が家の味が一番

麻痺のある方には調理補助具を用いて調理りハピリを行います



介護保険サービス

パルcomfy陽だまり苑 デイサービスセンター

新発田市中央町5-4-2

感染症対策をして、ご見学受付中

☎ 23-1117

担当 蒔谷 菊地

令和3年度 夏季企画展

# 災害と復興の歴史

現在と未来のために残された記録

1階展示室 入場無料

7月10日(土)～9月26日(日)

開館/9時～17時 月曜休館(祝日開館・翌日休館)

「文政三条地震と蒲原平野の古地理」  
●講師 堀健彦氏(新潟大学人文学部教授・人文地理学)

8月21日(土) イクネスしばた1階多目的室1(定員50名)

開場/13時 開演/13時30分 ※15時終了予定

申込受付/7月10日(土)～8月20日(金)

※当館へ電話、または直接事務室へお越しください

入場無料/事前申込先着順

新発田市立歴史図書館

新発田市中央町4-11-2  
☎ 0254-24-2100

秋雨が銀杏の葉を黄金の絨毯に変えた。

## 光と風の詩

うた

生誕100年記念 — 四季の彩【夏・秋編】 —  
はり絵画家 内田正泰 展

前期: 2021年8/24(火)～10/24(日)  
展示入れ替え休館: 10/25(月)～10/29(金)

後期: 【冬・春編】2021年10/30(土)～2022年1/23(日)

休館日: 月曜日(祝日の場合は翌火曜休館)、9/21(火)

開館: 午前9時～午後5時(入館受付: 午後4時30分まで)

会場: 落谷虹児記念館 1階

入館料: 一般・大学生510円(団体20名様以上410円)  
高校生210円、小・中学生110円

主催: 新発田市、新発田市教育委員会、落谷虹児記念館

### 落谷虹児記念館

〒957-0053 新発田市中央町4-11-7  
電話 & FAX 0254-23-1013 (代表)

内田正泰画 「秋雨の翌朝」  
©Uchida Masayasu